JR的場駅発寺社めぐり歴史探訪コース

歩行距離 約5.6km
所要時間 約1時間52分
施設の見学時間は含みません

霞ヶ関地区から名細地区にかけて、歴史ある名刹、名木、史跡、また見所となっているスポットなどを訪ねてめぐっていくコースです。

シーズン：通年
移動手段：徒歩

5 上戸日枝神社

平安時代初期に元日吉山王権現として建立、12世紀に河越氏が京都新日吉社に領地を寄進した結果、新日吉社が分祀され、明治の神仏分離令により「日枝神社」と名を変えました。室町時代製作の懸仏が祀られていて、総鎮守として信仰を集めています。

6 鯨井のヒイラギ

八坂神社の県道沿いに立っています。樹高は約10m、かなりの古木で幹の部分が空洞になっています。昭和33年(1958)に川越市から天然記念物に指定されました。

7 河越館跡

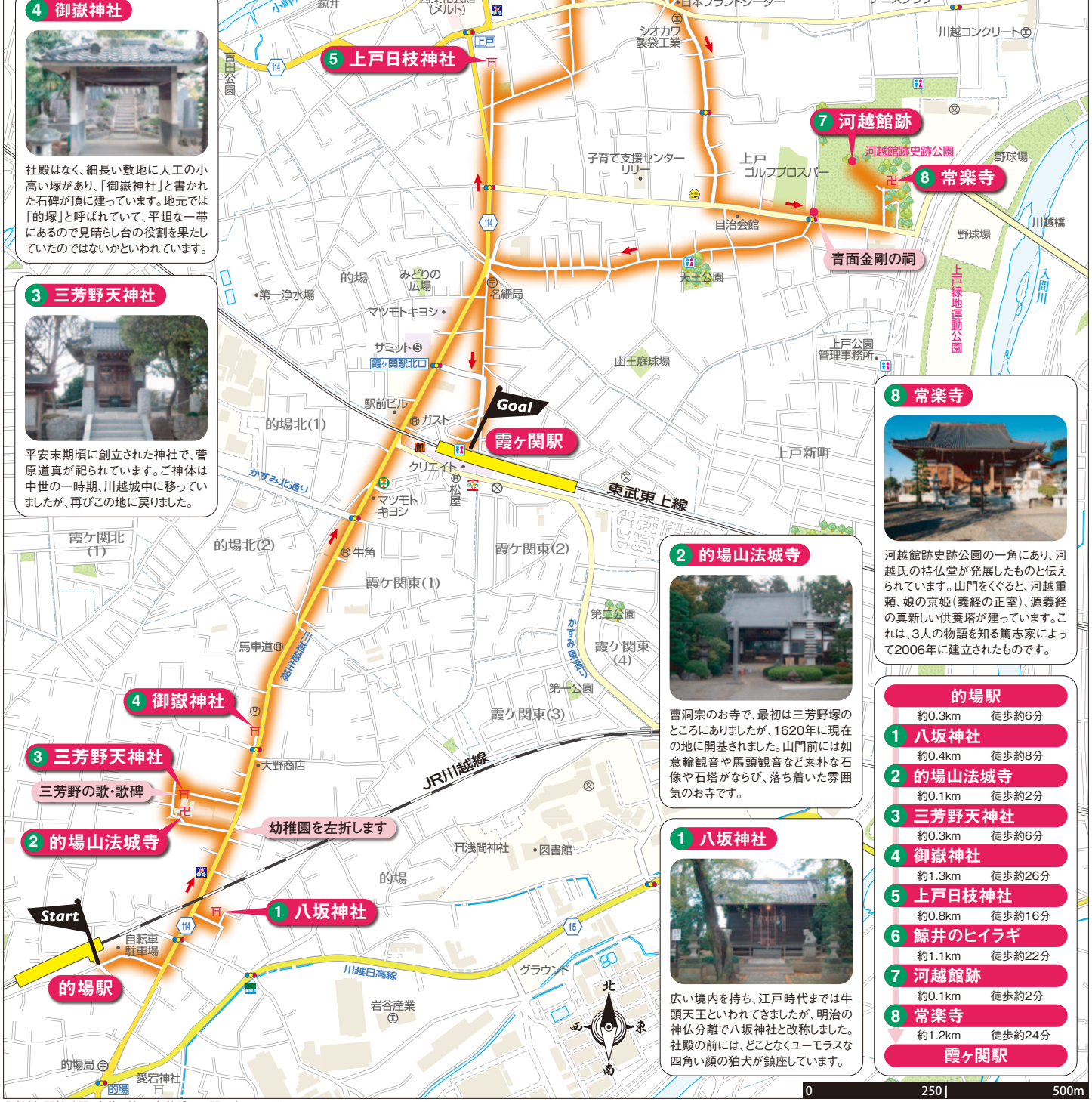
鎌倉時代に武蔵国留守所総検校職に任命された河越氏の居館の跡。東西約240m、南北約300m。土塁、堀が一部残っている他、井戸、住居などの遺構も発見され、昭和59年(1984)に国の史跡に指定されました。

4 御嶽神社

社殿はなく、細長い敷地に人工の小高い塚があり、「御嶽神社」と書かれた石碑が頂に建っています。地元では「的塚」と呼ばれていて、平坦な一帯にあるので見晴らし台の役割を果たしていたのではないかといわれています。

3 三芳野天神社

平安末期頃に創立された神社で、菅原道真が祀られています。ご神体は中世の一時期、川越城中に移っていましたが、再びこの地に戻りました。



2 的場山法城寺

曹洞宗のお寺で、最初は三芳野塚のところにありましたが、1620年に現在の地に開基されました。山門前には如意輪観音や馬頭観音など素朴な石像や石塔がならび、落ち着いた雰囲気のお寺です。

1 八坂神社

広い境内を持ち、江戸時代までは牛頭天王といわれてきましたが、明治の神仏分離で八坂神社と改称しました。社殿の前には、どことなくユーモラスな四角い顔の狛犬が鎮座しています。

8 常楽寺

河越館跡史跡公園の一角にあり、河越氏の持仏堂が発展したものと伝えられています。山門をくぐると、河越重頼、娘の京姫(義経の正室)、源義経の真新しい供養塔が建っています。これは、3人の物語を知る篤志家によって2006年に建立されたものです。

的場駅	
約0.3km	徒歩約6分
1 八坂神社	
約0.4km	徒歩約8分
2 的場山法城寺	
約0.1km	徒歩約2分
3 三芳野天神社	
約0.3km	徒歩約6分
4 御嶽神社	
約1.3km	徒歩約26分
5 上戸日枝神社	
約0.8km	徒歩約16分
6 鯨井のヒイラギ	
約1.1km	徒歩約22分
7 河越館跡	
約0.1km	徒歩約2分
8 常楽寺	
約1.2km	徒歩約24分
霞ヶ関駅	

入館料、開館時間、定休日等は、各施設にお問い合わせ下さい。